

防災ネーじにできる

6つのこと！

一目でわかる波高

波の高さを選ぶと画面に映った人と合成される。

アイテムチェック

避難時に適切な服装に合成される。
サイネージを設置した商業施設でどこに防災アイテムが売られているかも検索できる。

防災行動クイズ

様々なシチュエーションに合わせてポーズを決める。

防災情報の提供

災害伝言ダイヤルやハザードマップ等に繋がるQRコードを表示する。

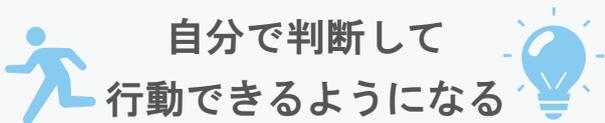
過去の災害映像

宇部市で起きた台風や大雨の映像が見られる。

服装チェックイベント

サイネージ前で開催するイベント。正しい避難時の服装ができているか、リアルタイムで専門家がチェックする。

理由



自分で判断して

行動できるようになる

コロナ禍の影響による、全国各地の避難所問題による自宅に待機、避難所に行くかの判断が難しい

学校で避難訓練を行っているが、学校以外で被災した際に行動が分からない

仕事や家事などで多忙な日常生活の中で防災対策の優先度が下がっている



※1

日常的に防災知識を取り入れるよう促し、被災時にひとりでも自己判断で行動ができるように

したい！

流れ



学生

防災ネーじの企画・開発
商業施設への宣伝活動を行う

制作の流れ

サイネージの企画

2021.4
コンテンツ開発

2021.9
試験導入

商業施設へ宣伝

設置・導入

県全土に拡大

連携



行政

協力企業の選定の支援
情報提供



民間企業

サイネージ設置・運用の協力